

C Channel

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 C Channel 株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7691 URL https://corp.cchan.tv/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森川 亮
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 丹羽 歩 TEL 03 (6453) 6893
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	447	9.7	△33	—	△38	—	△39	—
2025年3月期第1四半期	407	△74.4	△60	—	△64	—	105	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △36百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 104百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△1.36	—
2025年3月期第1四半期	3.66	3.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	774	99	12.2
2025年3月期	888	136	14.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 94百万円 2025年3月期 131百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	2,286	14.8	49	—	40	—	37 △51.1	1.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	28,722,000株	2025年3月期	28,722,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	一株	2025年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	28,722,000株	2025年3月期1Q	28,722,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなど、経済活動の正常化やインバウンド需要の増加などにより景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、物価上昇による個人消費の低下やエネルギー価格高騰、為替の急激な変動など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

こうした環境のもと、当社グループが所属しておりますインターネット広告市場は、前年比109.6%の3兆6,517億円（株式会社電通「2024年 日本の広告費」）となり、継続的に成長を続けております。

このような経営環境のもと、当社グループは「誰もが自分らしく輝ける機会を創る」というビジョンのもと「メディア事業」及び「海外事業」の2つの基幹事業の成長継続、収益構造の改善などに取り組んでまいりました。その中で、既存サービスに加え、企業とインフルエンサーを結びつける「Lemon Square」のサービス展開を拡大させることで、さらなる成長に注力してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高は447,282千円（前年同期比9.7%増）、営業損失は33,791千円（前年同期は営業損失60,302千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は39,075千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益105,059千円）となりました。

なお、前年同期におきましては、連結子会社の全株式譲渡に伴い、関係会社株式売却益167,862千円を特別利益として計上しており、これが純利益の大幅な増加要因となっております。一方、当第1四半期におきましては、同様の特別利益の計上がなかったことから、営業損失が縮小したものの、純損失を計上する結果となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(流動資産)

当第1四半期連結会計年度末における流動資産の残高は611,887千円で、前連結会計年度末に比べ120,126千円減少しております。主な変動要因は、現金及び預金33,552千円の減少、売掛金95,646千円の減少などであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計年度末における固定資産の残高は163,030千円で、前連結会計年度末に比べ6,833千円増加しております。主な変動要因は、投資その他の資産のその他6,125千円の増加、ソフトウェア1,262千円の増加などであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計年度末における流動負債の残高は460,580千円で、前連結会計年度末に比べ72,143千円減少しております。主な変動要因は、支払手形及び買掛金64,359千円の減少、未払金17,253千円の減少、1年内償還予定の社債6,500千円の増加などであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計年度末における固定負債の残高は214,551千円で、前連結会計年度末に比べ4,437千円減少しております。主な変動要因は、社債7,500千円の減少などであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計年度末における純資産の残高は99,786千円で、前連結会計年度末に比べ36,712千円減少しております。主な変動要因は、利益剰余金39,075千円の減少などであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度まで継続して営業損失、経常損失、マイナスの営業キャッシュ・フローを計上しております。また、当第1四半期連結会計期間末において、2025年10月末に返済期限を迎える借入金の返済に必要な資金を有しておりません。そのため継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

それに対し、当社グループは、以下に示す課題に的確に対処することにより、安定的な財務基盤を確立し、当該事象又は状況が早期に解消されるよう取り組んでまいります。これらの対応策を状況に応じて適切に推進していくことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

① 資金調達や資金繰りの安定化

当社グループは、2025年10月31日に償還期日を迎える借入金について、その返済原資に一定の懸念がありましたが、当該借入金の貸付元である取引金融機関より、償還資金と同額の新たな融資に関する提案を受領いたしました。2025年8月4日に開催された臨時取締役会においては、当該融資提案を受け入れる方針が決議されており、今後の手続等を経て融資が実行される見込みです。そのため、本資料の公表日時点において、2025年10月末に返済期日を迎える借入金の返済の履行の困難性に起因した継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況は解消しております。

② 基盤収益事業の強化による売上維持・拡大

『広告サービス』『インフルエンサーマーケティングサービス』において、売上高は安定的に推移しております。そのため、当社グループは、当該事業をさらに強化していくことで、安定した収益獲得を目指してまいります。

具体的には、当社グループは、これまで得意としてきた動画メディアからSNS並びにインフルエンサー等を活用した女性向けマーケティングに加え、クライアントの皆様にとってインフルエンサーマーケティングのソリューションとなる「Lemon Square」を中核事業に据え、新たな時代におけるトッププラットフォームを目指しております。

③ 積極的投資事業における選択と集中による事業の選別と早期収益化の実現

積極的投資事業については、当社グループとのシナジーが期待できない事業や収益化が困難と判断した事業については適時適切に処分することを検討してまいります。また、早期収益化の実現のため、当社グループの事業とシナジーのある他社と積極的に業務提携を締結すること等を通じて、事業の拡大を図ってまいります。

④ 経費の削減

当社グループは、当社グループ事業の強みを確保した上で、引き続き、外注費等の売上原価、販売費及び一般管理費の固定費などの削減に努め収益性の改善に注力してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	261,600	228,048
受取手形	—	2,750
売掛金	318,096	222,450
商品及び製品	74,274	66,257
仕掛品	1,714	1,650
貯蔵品	34	21
その他	80,140	94,568
貸倒引当金	△3,846	△3,859
流動資産合計	732,013	611,887
固定資産		
有形固定資産	31,814	31,260
無形固定資産		
ソフトウェア	104,432	105,694
無形固定資産合計	104,432	105,694
投資その他の資産		
その他	39,419	45,544
貸倒引当金	△19,469	△19,469
投資その他の資産合計	19,949	26,074
固定資産合計	156,196	163,030
資産合計	888,210	774,917

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	103,574	39,214
1年内返済予定の長期借入金	312,676	312,676
1年内償還予定の社債	5,000	11,500
未払金	72,186	54,933
未払法人税等	903	502
その他	38,383	41,754
流動負債合計	532,723	460,580
固定負債		
社債	67,900	60,400
長期借入金	127,324	124,822
資産除去債務	18,527	18,555
繰延税金負債	5,237	5,131
その他	—	5,642
固定負債合計	218,988	214,551
負債合計	751,712	675,131
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	1,802,851	1,802,851
利益剰余金	△1,677,484	△1,716,559
株主資本合計	135,367	96,292
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△3,868	△1,505
その他の包括利益累計額合計	△3,868	△1,505
新株予約権	5,000	5,000
純資産合計	136,498	99,786
負債純資産合計	888,210	774,917

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	407,626	447,282
売上原価	187,836	165,694
売上総利益	219,789	281,587
販売費及び一般管理費	280,092	315,379
営業損失(△)	△60,302	△33,791
営業外収益		
受取利息	26	10
受取配当金	2	2
業務受託料	150	—
為替差益	1,366	—
その他	58	191
営業外収益合計	1,604	204
営業外費用		
支払利息	1,897	2,334
為替差損	—	1,978
支払手数料	2,890	—
その他	1,095	697
営業外費用合計	5,883	5,011
経常損失(△)	△64,582	△38,598
特別利益		
新株予約権戻入益	2,500	—
関係会社株式売却益	167,862	—
特別利益合計	170,362	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	105,780	△38,598
法人税、住民税及び事業税	823	582
法人税等調整額	△103	△106
法人税等合計	720	476
四半期純利益又は四半期純損失(△)	105,059	△39,075
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	105,059	△39,075

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	105,059	△39,075
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△672	2,363
その他の包括利益合計	△672	2,363
四半期包括利益	104,387	△36,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104,387	△36,712

- (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	メディア事業	海外事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	286,240	121,385	407,626	—	407,626
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	286,240	121,385	407,626	—	407,626
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	4,847	4,847	△4,847	—
計	286,240	126,233	412,474	△4,847	407,626
セグメント利益又は損失(△)	39,626	△12,138	27,487	△87,790	△60,302

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△87,790千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	メディア事業	海外事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	307,147	140,134	447,282	—	447,282
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	307,147	140,134	447,282	—	447,282
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	30,678	30,678	△30,678	—
計	307,147	170,812	477,960	△30,678	447,282
セグメント利益	63,929	5,768	69,697	△103,489	△33,791

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△103,489千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間における四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、当第1四半期連結累計期間にかかる減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	6,834千円	9,113千円

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、2025年8月4日に開催された臨時取締役会において、運転資金の確保を目的として取引金融機関より以下の借入を行うことを決議し、同年10月に実行する予定であります。

- ①借入金額 300百万円
- ②借入実行日 2025年10月（予定）
- ③借入期間 5年間（2025年12月より毎月返済予定）
- ④担保等の有無 無